

中央会なら

CHUOKAI NARA

2016.11.10

No.629

■発行／奈良県中小企業団体中央会
奈良市登大路町38-1 奈良県中小企業会館3F
TEL.0742-22-3200 FAX.0742-26-0125
URL <http://www.chuokai-nara.or.jp/>
奈良まるじゃ@
<http://www.chuokai-nara.or.jp/marche/>

目次 CONTENTS

トピックス

- 奈良県中小企業・小規模事業者活力強化集会
中小企業代表者等交流会を開催 ————— 1

調査報告

- 景況情報 ————— 2
平成28年度地域産品おもてなし調査
「靴下」「三輪素麺」に関するアンケート調査報告 — 3

中央会ニュース・組合ニュース

- 「第68回中小企業団体全国大会」が開催
～奈良県から組合功労者2名表彰される～ ————— 4
奈良まほろば市開催される ————— 4
奈良県電気工事工業協同組合
創立70周年記念式典を開催されました ————— 5
日本一の靴下の産地からプレミアム靴下ブランド
「The Pair」をPR! ————— 5
奈良暮らしのフェアが開催される
奈良県生活衛生同業組合連合会 ————— 6
祝 秋の叙勲を受章された方 ————— 6
NARAジョブフェアのご案内 ————— 6

お知らせ

- 放送大学で学んでみませんか? ————— 7
会報誌「中央会なら」へ情報をお寄せ下さい ————— 7
平成28年度第10回年末たすけあい新作カレンダー
チャリティーバザー展開催のご案内 ————— 7
経営者・役員・従業員とそこそご家族の安心の保障を
準備するために中央会の共済制度をご活用下さい — 8

No.629
2016
Nov.

11
月



表紙写真提供者:

奈良県緑化土木協同組合

理事長 野島 幸雄 氏

紅葉

紅葉(こうよう)は、落葉の前に葉の色が変わる現象のことで、赤色に変わるのを紅葉、黄色に変わるのを黄葉、褐色に変わるのを褐葉と呼びます。

トピックス

奈良県中小企業・小規模事業者活力強化集会

中小企業代表者等交流会を開催

平成28年11月2日（水）奈良市三条本町の「ホテル日航奈良」において、奈良県中小企業団体中央会・奈良県商工会議所連合会・奈良県商工業協会・一般社団法人奈良経済産業協会・奈良県商店街振興組合連合会の5団体の主催により、地域経済の振興に向けて早急に解決すべき課題及び中小・小規模企業支援の拡充強化・活性化を求めて「奈良県中小企業・小規模事業者活力強化集会」

「中小企業代表者等交流会」を開催

主催者を代表して森本俊一奈良県商工会議所連合会副会長が挨拶され、続いて来賓として花内美佐子近畿経済産業局産業部部長、前野孝久奈良県産業・雇用振興部次長がそれぞれ挨拶された。

「奈良県中小企業・小規模事業者活力強化集会」

した。当日は、県内各地から中小企業の代表者ら約300人が参加された。

（人材確保支援等の事業の拡充・強化）

者持続化補助金」の継続・拡充を図ると共に、IT等を活用した取り組みに対する重点的な支援の強化を図りたい。

集会では、森本俊一副会長が議長となり「中小企業・小規模事業者の生産性向上と経営力強化」「地方創生に向けた地域経済の底上げ・好循環の確立」を中心に14項目からなる国や県への要望決議が、全会一致で採択された。

早期離職を生じさせる採用時のミスマッチを防ぐために有効なインターンシップに中小企業・小規模事業者が一層取り組むための規制緩和や、熟練労働者や専門技能者からのノウハウの供与をはじめ、若手人材

の雇用支援や就労を希望する多くの女性や高齢者の労働参加を進めるためのマッチング機能の充実や公的職業訓練の拡充の支援の更なる推進を図りたい。このため、中小企業・小規模企業の人材確保支援等の事業の拡充・強化を図りたい。

「中小企業代表者等交流会」

集会に引き続き「中小企業代表者等交流会」を開催した。第一部の講演会では、株式会社商工組合中央金庫調査部長 真船実氏を講師に迎え「中小企業の経営の革新（イノベーション）について」というテーマで講演をいただいた。講演では経営の革新についての実施状況及び期待する支援策等についての調査報告から組合や企業に対する支援事例の説明がなされた。

第二部では、本会の出口武男会長の挨拶に続き、来賓の浪越照雄奈良県副知事よりご挨拶の後、高橋晴樹全国中小企業団体中央会専務理事の乾杯により交流会が始まり、県会議員、関係機関並びに県内中小企業者が一堂に会して、交流・連携を深めた。



出口会長挨拶

■決議事項（抜粋）
（ものづくり補助金等の継続・強化）
中小企業・小規模事業者へのIT等の設備投資・技術開発、活用に対する重点的な支援を図り、「ものづくり補助金」（革新的なものづくり・商業・サービス開発支援事業）や「小規模事業



真船 実氏 講演

調査報告

☀▶増加・上昇・好転 ☂▶減少・悪化・低下 ☁▶不変

県内景況情報

9月(情報連絡員より)

前年同月比

Table with 10 columns (Sales, Inventory, Sales Price, Terms, Revenue, Funds, Equipment, Employment, Industry) and 15 rows (Food, Textiles, Wood, Printing, Chemical, etc.)

【食料品】

素 麵：本年度の素麵製造も昨年度に続き計画生産で始まった。在庫は計画生産の為に減少しているがまだ適正在庫にはなっていない。昨年度より、三輪そうめん活性化プロジェクトを立ち上げ、産・官・金で三輪素麵のブランド力と販売力の向上を目指すことになった。

【繊維・同製品】

繊維連合会：個人消費の低迷や猛暑の影響もあり、秋冬物の生産は横ばいかやや減少している。一方、国や奈良県の支援による「奈良県産エコスタイル創出事業」や「靴下ブランド「The Pair」開発事業」の進展が、産地の活性化への明るい動きとなっている。

【木材・木製品】

製材業：毎月厳しい状態が続く。雨が多し、丸太出材も悪く原木高の傾向が続いている。荷動きも悪く製材所も厳しい。集材材：柱の出荷で増加の傾向があったが、概ね変動は少ない現状。

【印刷】

印刷：不安定だが受注は増加したため、

前年より売上はアップした。

【化学ゴム】

プラスチック：夏が暑かったことで、夏物商品の受注・引き合いが多く、業界としては納得の状況が続いている。

【窯業・土石製品】

生コン：県下の出荷状況は、協組単位でみて傾向にバラツキがある。中央協組に統合された北部と西部のエリアでは、特に北部で前年の低迷が顕著であったため、本年の建築の出荷が順調であることと比較すると80%を超える増加率となっている。西部も奈良和道工事業や体育館建設等で、中心となる工場の出荷は相当な伸びを示している。一方、他の協組エリアでは、公共工事が大きなウェイトを占め、微増・微減の範囲にとどまり、勢いはうかがえない。価格についても大幅回復となっている。

【一般機器】

機械：業種間でバラツキはあるが全体的には厳しい状況にある。急激な円高により、輸出関連は特に厳しい。

【その他】

毛皮革：毛皮加工は、縫製の仕事が徐々に

にはあるが、入って来ている。仕事の大半は、中国へ出されている傾向。鹿皮は、相変わらず原皮価格の高騰が続いている。輸入される原皮の枚数も少なくなっているため、確保するのに苦慮している。

【卸売業】

青果：9月度は、度重なる台風・豪雨により野菜の被害が大、入荷商品に傷みが生じ、返品等が大量に発生し、売上額は野菜・果実とも前年同月比の92%、利益額は共に50%に至らなかった。

【水産物】

水産物：相次ぐ台風の上陸により水揚げ量が減少した。これにより、仕入価格・販売価格共上昇し、対前年同月比売上高で4・26ポイントの減となった。今年も魚食離れの防止・消費拡大を図るため、9月13日(火)に近鉄奈良駅にて魚食普及キャンペーンとして、サンマの無料配布を行ったが、なかなか魚食離れの防止には繋がりにくいものである。

【資源回収】

鉄スクラップ：鉄スクラップ入荷は少なく、価格は先月と同じく変化なし。古紙も入荷は少なく、価格も横ばいである。ウエス(古繊維)は、3月前から値下がっている。輸出先の東南アジア系が少なくなってきた。

【小売業】

石油：9月に入ってから、SS全般においてガソリン販売量が低調であった。需要上昇で前年同月比を上回った8月商戦とは一転、天候不順などの影響で減収必至となったが、相変わらず価格競争だけは続いている。

【家電】

家電：天候不順や消費者の買い控えなどの影響で厳しい現状となっている。スポーツ用品：今月は県内でイベントも少なく、少し落ち着いた商談も出来そうなので、売上が伸びそうな気配。

【プロパン】

プロパン：来年4月からの大手都市ガス市場が自由化され、直接的な影響はLPGガス市場ではないが、消費者のガスへの関心が高まる事により、様々な事が想定される模様。

【商店街】

奈良市：今年も「采女祭り」が盛大に行われた。橿原市：中南和の玄関としての近鉄八木駅周辺は、景況への期待感が強い。県下全域：8月・9月と不順な天候が続いたが、外国人などの観光客の動きは、その割には減少していない。

【サービス業】

写真：真・早めの運動会月間であったが、台風余波の雨続きで段取りが少し混乱。旅館・ホテル：昨年は、シルバークロウが5連休であったが、今年は飛び石のため、この期間中の宿泊が減少。シルバークロウの宿泊客減少はあったが、今月は文化・音楽イベントが開催され、出演者・鑑賞者の宿泊があり、前月までの邦人客減が若干回復した。

【広告業】

広告業：「状況が変わらない事が、よし」とする勘違いをしてしまいうで、この先に不安を覚える。

【建設業】

鉄骨：各工場共、受注量は順調に推移している。県外、特に東京・名古屋等の工事が多くなってきている。

【板金】

板金：9月期は天候が安定していた8月と変わって不順な日が続く、稼働日数が大幅に減少した。したがって、組合員事業所の売上・収益とも減少して経営は益々悪化している。

【運輸業】

軽貨物運送：チャーターは、昨年は食品関連での長距離配送が多かったが、今年は激減。一方で、機械関連での中距離配送が伸びたものの、売上予測としては、前年より1割程度のマイナスかと思われる。引越は、受注件数・単価とも前年より伸長。売上予測としては、前年比130%強の予測。4月からの前年確保となった。

【貨物運送】

貨物運送：景況は沈滞し、消費は低迷していることから、物流も冴えない状況にある。低金利政策が続いており、借り換え需要はあるが投資には至らない。

調査報告

平成28年度

地域産品おもてなし調査

「靴下」「三輪素麺」に関するアンケート調査報告

1. 調査目的

本調査は、奈良県の主要な地場産業である靴下・三輪素麺は全国的にPRできていない現状にあり、県外からの観光客に対し、「おもてなし産品」としての魅力発信できていない現状である。そこで、平成28年6月に奈良県で開催された「平成28年度全国中小企業青年中央会通常総会」に来県された若手事業主に対し、奈良県産「靴下」と「三輪素麺」についてのイメージ・デザイン・機能性・履き心地等の調査・分析を行い、今後の「おもてなし産品」としてのPR等に活用し、販路促進に結びつけ、業界の発展と活性化に寄与することを目的に調査した。

2. 調査結果概要「靴下」

① 「靴下」生産量日本一認知状況

■奈良県が「靴下」生産量日本一であることの認知率は約2割(21.0%)

② 「靴下」購入時の重視点

■「価格」が40・7%で最も多い。

「靴下」生産量日本一認知者では、非価格的要素を高く評価する傾向もみられる。

③ 「靴下」の購入場所

■「量販店」が49・4%で突出して

多い。「靴下」生産量日本一認知者では、「通販(ネット販売含む)」の回答率が、全体値と比べ高い。

④ 新ブランド「The Pair (ザ・ペア)」の効果的なPR方法について

■「靴下」生産量日本一認知者からは、マス媒体の活用、オピニオンリーダーの活用等が提案されている。

■「靴下」生産量日本一非認知者からは、「他との違い、何を売りにするか」等差別性を明確にすることが提案されている。

3. 調査結果概要「三輪素麺」

① 「三輪素麺」認知状況

■「三輪素麺」の認知率は51・9%。「靴下」生産量日本一認知者では、9割近くに達する。(88・2%)

② 素麺のイメージ

■淡白な味から上品さをイメージし、また食べやすい食品であるとする意見や、夏、ギフト等、季節感をあげる意見も多い。

③ 三輪素麺の知名度を上げる方法

■「三輪素麺」認知者からは催し物関連の提案が、非認知者からはWe b・マス媒体系を提案する意見が目立つ。

■アピールポイントとしては「冬も暖かく食べる提案」「三輪の歴史の強調」「茹で時間の短さ」等をあげる意見がみられた。

《今後に向けての一考察》

(多種多様な特産品によって、『ものづくりの奈良県』を相乗的・総合的にアピールしていく)

今回の調査結果からみられる傾向として、「三輪素麺」認知者は、奈良県が「靴下」生産量日本一であることもよく知っており、逆に奈良県が「靴下」生産量日本一であることを知っている人は「三輪素麺」の認知率も高かった。

●つまり、特産品ごとの認知率の高さには相関関係があるとも考えられることから、「靴下」「三輪素麺」にとどまらず、奈良県ならではの『ものづくりの奈良県』をアピールすることで個々の特産品の知名度を効果的に高めていくことができると言える。

(他にはない差別的優位性を明確にし、アピールしていく)

●既存の特産品、さらには新たに特産品を開発しアピールしていく過程で、どのようにPRし、アピールしていくかについては、「靴下」生産量日本一非認知者及び「三輪素麺」非認知者の意見が参考になる。奈良県の「靴下」のことをあまり知らない人にとっては、その価値評価は、自分が知っている他の商品と『何が違うのか、何が優れているのか』という比較評価から始まるということが考えられる。「三輪素麺」の知名度をあげ

る方法としても、件数は少ないが「三輪素麺」非認知者から「売りを明確にすべき」との意見がみられる。

●つまり、特産品のPRの過程では、マス媒体の活用、Webの活用、有名人の活用、催し物の実施等、様々な提案がなされるが、上記の非認知者からの意見を総合すると、『他にはない奈良県産ならではの差別的優位性』をしっかりと把握し、それを確実にPRしていくことが重要であることを物語っている。(知名度の向上は、高い商品評価にも結びつく)

●今回の調査結果の中で、「靴下」の履き心地評価では、「靴下」生産量日本一認知者や、さらには「三輪素麺」認知者の評価が高くなっている。また、「三輪素麺」の味覚評価でも、「靴下」生産量日本一認知者及び「三輪素麺」認知者の評価が高くなる傾向が明確に表れている。

●つまり、各特産品を全国に知らしめることは、単に知名度の向上だけでなくとどまらず、商品の品質や機能性評価の向上につながることを期待できると考えられる。また、奈良県産ならではの差別的優位性をおさえつつ、多種多様な特産品群を相乗的・総合的にPRすることで、品質・機能性評価等も相乗的・総合的に高めていけると考えられる。

中央会ニュース・組合ニュース

「第68回中小企業団体全国大会」が開催
 ～奈良県から組合功労者2名表彰される～

全国中小企業団体中央会は、10月19日（水）、「いしかわ総合スポーツセンター」（石川県金沢市）において「団結は力 見せよう組合の底力！」を合言葉に、第68回中小企業団体全国大会を開催しました。

第68回大会では、松村祥史 経済産業副大臣等のご臨席の下、全国から中小企業団体の代表者約2,500名が参集し、本県からは、出口武男会長をはじめ、組合事務局交流プラザ会員の30名が参加しました。

大会決議では、山出保護議長（石川県中央会会長）のもと、「実感ある景気回復と中小企業の経営力強化」、「地域を支える中小企業の生産性の向上」を具体化するための中小企業



対策の拡充など、14項目が採択されました。その後、政府をはじめ関係各方面に対し、実現に向けた陳情・要請活動を行います。

また、本大会の席上において、優良組合（36組合）、組合功労者（73名）、中央会優等従者（19名）の表彰が行われました。

奈良県からは、組合功労者として2名が表彰されました。受賞おめでとうございます。

組合功労者（順不同）
 ・奈良県造園業協同組合

理事長 北川 茂 氏

・奈良県高山茶釜生産協同組合
 理事（前理事長） 谷村 佳彦 氏



奈良まほろば市開催される

奈良まほろば市が10月29日（土）、30日（日）の両日県立権原公苑一帯において、中小企業間の相互交流と県内物産のPRを目的に開催された。また、今年から新たに同日、けんせつワクワク体験と題して、県内建設業界のPRを開催し、2日間で約4万8千人の人が訪れた。

初日のオープensemレモニーには、来賓として奈良県から浪越照雄副知事、県議会から川口正志議長、経済労働委員会委員長 松尾勇臣氏、橿原市副市長 岡崎益光氏を迎え、奈良県商工まつり実行委員会会長並びに奈良県中小企業団体中央会、奈良県職業能力開発協会会長 出口武男氏、奈良技能フェスティバル実行委員会副委員長並びに奈良技能士会連



合会会長 井岡重政氏、奈良県建設業協会会長 松本良三氏と共に開会を祝してテープカットが盛大に開催された。

展内物産展示会場では、事業協同組合、商工会議所、商工会などが食料品、繊維製品、プラスチック製品、毛皮革製品、農産物等が展示即売され詰めかけた人たちは、お目当ての商品を購入されていた。

その他、同日開催された奈良技能フェスティバルでは、子供技能チャレンジコーナーやフラワー装飾など来場者参加型のイベントが行われると共に奈良県の技能者が作成した作品等が展示された。



中央会ニュース・組合ニュース

**奈良県電気工事工業協同組合
創立70周年記念式典を
開催されました**

奈良県電気工事工業協同組合が、創立70周年記念式典を10月21日、奈良口イ্যালホテル（奈良市）にて開催されました。

奈良県電気工事工業協同組合は、終戦間もない昭和21年10月、いち早く発足され、昭和24年の中小企業等協同組合法制定に伴い、同法に基づく協同組合として法人化されました。

当組合は組織の拡大、事業の拡充に努められ、戦後急速に復興した日本経済の中で、県下の建設業界の一翼を担われ、電気保安の確保や地域の安心・安全の確保に寄与するなど地域の発展に大きく貢献されました。業界の中核的な組織として、組合員企業の経営の向上や県下の地場



産業の振興・発展のために大いに貢献され、今日の確固たる地位を築いてこられました。

平成20年10月より、多発する災害にも業界として県下39の全市町村とも災害時応急復旧支援協定書を締結し、地震、風水害等の災害が発生時には協定先の市町村からの要請により、各組合員と連携し電気設備の点検や応急復旧作業を担う等、社会貢献も推進されています。

記念式典は、奈良県中小企業団体中央会 会長 出口武男氏、奈良県産業・雇用振興部 部長 森田康文氏、関西電力株式会社奈良電力部 部長代理 米田聡氏の他多数の来賓が臨席され盛大に開催されました。

組合役員として功績のある水野清治氏、福本幸一氏、柳本善次氏、山口直巳氏、宮原克尚氏が知事表彰を受賞され、吉田英正氏、竹村宗規氏、



今井茂人氏、染川佳才氏、竹島兼春氏、森田博一氏、竹井勝利氏、和田修志氏、森信雄氏、小林宏行氏、山本芳裕氏、大西邦昭氏、松田康仁氏、山本五郎氏、矢内博三氏が奈良県中小企業団体中央会会長表彰を受賞されました。また奈良県電気工事工業協同組合理事長表彰として永年組合70年・60年・50年・40年と永年組合職員には感謝状が贈呈されました。

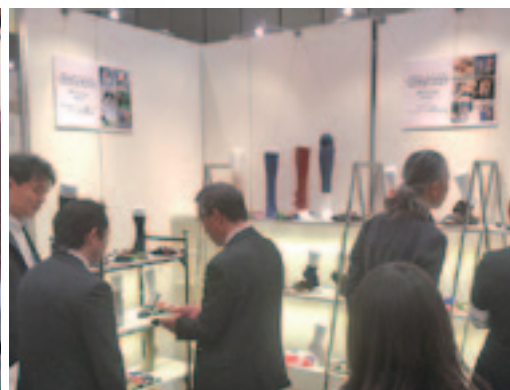
**日本一の靴下の産地から
プレミアム靴下ブランド
The Pair」をPR!**

奈良県靴下工業協同組合は10月26日～28日まで、東京都渋谷区のヒカリホールで開催された展示会「PLUG IN」に出展し、組合の新ブランド「The Pair」をバイヤーや服飾関係者等にPRされました。

「PLUG IN」は上質なファッション・アート・ライフスタイルブランドの展示会で、新ブランドを通じて日本一の靴下生産量を誇る奈良靴下のPRと自ら企画・製造・販売することにより奈良ブランド化を図られた。

「The Pair」は、ビジネスを想定した『さむらい』、カジュアルファッションを想定した『おでかけ』、リラックスした部屋着を想

定した『いやし』の3つのカテゴリーを設け、それぞれ独自の技術とデザインで作られた靴下を紹介された。また12月には「奈良まほろば館（東京都中央区日本橋）」に求評展を開催し、県産靴下の品質の良さを活かした「The Pair」の商品を消費者に直接評価いただくこととしている。



中央会ニュース・組合ニュース

奈良暮らしのフェアが
開催される 奈良県生活
衛生同業組合連合会

去る10月24日（月）、奈良県生活衛生同業組合連合会（西本正男会長）と奈良県生活衛生営業指導センター（西島信彦理事長）との共催により、「奈良暮らしのフェア」が奈良県衛生会館において開催されました。フェアは今回で17回目となり、奈良県衛生会館での開催は10回目となります。当日は、おいしいコーヒーの実演販売、抹茶カプチーノの販売、大和牛カレー・お肉屋さんのスープ等こだわりの商品の低価格販売、ネイルケアやハンドエステの体験、クリーニングの何でも相談、旅館ホテルの観光案内、公衆浴場による銭湯めぐりの効用紹介、映画の紹介など、



盛りだくさんの催しが行われ、大勢の地域住民や業界関係者で賑わっていました。



祝 秋の叙勲を 受章された方

平成28年の秋の叙勲について、中小企業組合・中央会関係では次の方が、めでたく受章の栄に浴されました。
おめでとうございます。

☆叙勲 旭日双光章

吉村 岩雄 氏 72歳

（不動産業振興功労）

・全国宅地建物取引業保証協会

常務理事

（奈良住宅事業協同組合 理事長）

NARAジョブフェアのご案内

「企業合同説明会と業界研究会の奈良県最大規模就職イベント開催！！」

開催日時：平成28年12月20日（火）11：00～17：00

開催場所：奈良県文化会館 奈良市登大路町6-2

参加対象：

【企業合同説明会】

- ◇概ね40歳未満の一般求職者 ◇既卒者3年以内
- ◇2017年3月大学等卒業予定者（外国人留学生含む）
- ◇女性活躍推進企業について興味のある方
- ◇大企業出身者や一つの分野に精通した50代以上の人材

【業界研究会】（上記対象者を含む）

- ◇2018年3月以降大学等卒業予定者（外国人留学生含む）

参加企業：約100社

同時開催：①企業プレゼン大会 ②就職に役立つセミナー多数開催 ③就職相談会の実施

※お子様連れでも安心して就活「託児サービス」を併設（事前予約）

詳細は中央会HP参照：<http://www.chuokai-nara.or.jp/jigyo/01zenkoku/jigyo06.html>



お知らせ

放送大学で

学んでみませんか？

放送大学では平成29年度第1学期（4月入学）の学生を募集中です。

放送大学はテレビ、ラジオ、インターネットを通して学ぶ通信制の大学です。

心理・教育・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など、幅広い分野を学べます。

働きながら学んで大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、様々な目的で幅広い世代、職業の方が学んでいます。

○15歳以上の方なら、1科目から学習する選科履修生・科目履修生として入学できます。

○18歳以上の大学入学資格をお持ちの方なら、入学試験はなく、全科履修生として入学でき、4年以上在学して、124単位を修得し卒業すると、学士（教養）の学位を取得できます。

○一つの分野を体系的に学びたい方には「放送大学エキスパート」を実施しています。

出願期間は、第1回が2月28日まで、第2回が3月20日まで。

資料を無料で差し上げています。

お気軽に放送大学奈良学習センター（TEL：〇七四二二二〇七八七〇）までご請求下さい。

放送大学ホームページでも出願できます。

平成28年度第10回歳末たすけあい新作カレンダー チャリティーバザー展 開催のご案内

赤い羽根共同募金運動は、今年度で70回目を迎えます。

奈良県共同募金会では、12月1日から実施される歳末たすけあい運動の一環として、企業・団体等の方から社会貢献として自社等のカレンダーを寄付していただき、「第10回歳末たすけあい新作カレンダーチャリティーバザー展」を県内5カ所で開催します。皆様のご来場をお待ちしております。

開催会場・日時

○平成28年12月9日（金）～13日（火）イオンモール高の原

○平成28年12月16日（金）～18日（日）近鉄百貨店 橿原店

○平成28年12月21日（水）～22日（木）イオンモール大和郡山

○平成28年12月26日（月）～28日（水）奈良県社会福祉総合センター

○平成29年1月5日（木）～9日（月）奈良県立図書情報館

各会場 午前10：00～午後5：00まで開催（12/28のみ午後3：00まで）

主催 社会福祉法人奈良県共同募金会

TEL：0744-29-0173 FAX：0744-29-0174 E-mail：info@nara-akaihane.com



お知らせ



経営者・役員・従業員とそのご家族の
安心の保障を準備するために
中央会の共済制度をご活用ください。



経営者・従業員のための万一の保障 団体扱生命保険

団体扱* (月払) の場合、一般扱 (口座振替扱月払等) で
ご契約いただくよりも、保険料が割安になります！
オーナーズプラン
経営者の事業承継対策とリスクマネジメントのために。



業務上の災害への備えに 業務災害補償保険

事業活動にかかわる従業員さまのケガなどの
リスクをカバーする保険です。

- 業務災害補償保険
引受保険会社 三井住友海上火災保険株式会社
取扱代理店 三井生命保険株式会社

* 団体扱とは、奈良県中小企業団体中央会が団体扱としてお申し込みいただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して当社へ払い込み取り扱いのことです。

※ 一部対象とならない商品・契約がございますので、詳細は下記までお問い合わせください。

※ 詳しくは、該当の「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書 (契約概要)」「特に重要な事項のご説明 (注意喚起情報)」「ご契約のしおりー約款」を必ずご覧ください。

三井生命保険株式会社は三井住友海上火災保険株式会社の取扱代理店として損害保険代理店委託契約を締結しています。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

三井生命保険株式会社 奈良支社

〒630-8253 奈良県奈良市内待原町8 TEL:0742-22-3324

<http://www.mitsui-seimei.co.jp/>

(損保) C-28-3
B-28-1034 (H28.4) 使用期限 H29.3.31

中小企業経営者の
みなさまへ

国が準備したセーフティネット 安心の材料をご提供します。

取引先の突然の倒産!まさかのときの
資金調達先は準備していますか?

経営セーフティ共済

「経営セーフティ共済」は、中小企業倒産防止共済制度の愛称です。

売掛金が回収できなくなった。
資金ショートで連鎖倒産してしまう...



掛金は
損金もしくは
必要経費に
算入できます

1

「取引先の倒産」と「商取引の
事実」の確認で迅速に貸付実行。

回収困難となった売掛金(被害額)
相当の資金を調達できます。
(最高8,000万円まで)

2

当面の資金繰りに
役立ち、自社と社
員を守れます。

自社のリスク
マネジメントの
ひとつとして
お考えください。



経営者ご自身の「現役引退後の生活
資金」のことをお考えですか?

小規模企業共済制度

年金だけでは不十分で、不安がある。
自分で積み増しするには、どんな
ものがあるのかな...



掛金は
全額所得
控除

1

将来、「廃業」「役員退任」
等が生じたときに共済金を
受け取れます。

2

現役引退後の安心した
生活設計が図れます。



★毎月3万円の掛金(年間36万円)で、例えば課税対象所得400万円の方なら、
約11万円の節税になります。(左図は確定申告書の記載例)

●共済制度の詳細内容は、パンフレット等を必ずご覧ください。

共済制度の運営機関



中小企業と地域振興をもっとサポート
独立行政法人

中小企業基盤整備機構

〒105-8453 東京都港区虎ノ門3-5-1 虎ノ門37森ビル

共済相談室

TEL 050-5541-7171

URL <http://www.smrj.go.jp/kyosai/index.html>

経営セーフティ共済

検索

小規模企業共済

検索

中小企業・小規模事業者の皆さまへ

皆さまの経営をサポートする取組みをご紹介します

平成28年度 休日・夜間 総合相談窓口のご案内

相談無料!

	開催日	
	休日	夜間
開催時間	9:00 ~ 17:00	17:00 ~ 19:00
10月	16日(日)	6日(木) 20日(木)
11月	20日(日)	10日(木) 24日(木)
12月	18日(日)	8日(木) 22日(木)
1月	15日(日)	12日(木) 26日(木)
2月	19日(日)	9日(木) 23日(木)
3月	19日(日)	9日(木) 23日(木)

相談内容	<ul style="list-style-type: none"> ・創業に関するご相談 (創業計画の作成方法) ・経営課題に関するご相談・金融相談 など 				
	開催場所	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>本店</td> <td>奈良市法蓮町163-2</td> </tr> <tr> <td>高田支店</td> <td>大和高田市幸町2-33 (奈良県産業会館内)</td> </tr> </tbody> </table>	本店	奈良市法蓮町163-2	高田支店
本店	奈良市法蓮町163-2				
高田支店	大和高田市幸町2-33 (奈良県産業会館内)				

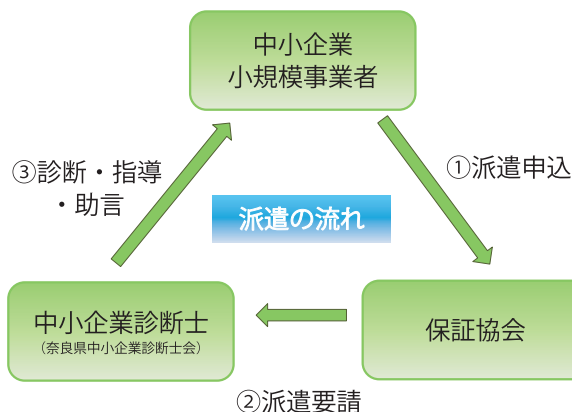
相談会は**事前申込制**とさせていただきます。
HPに掲載しております、「休日・夜間相談申込書」を
FAXにてご提出ください。

平成28年度 なら専門家派遣サポート事業について

当協会をご利用いただいている皆さまが抱える
各種課題に対して、専門的な知識と経験を有する
中小企業診断士を派遣し、課題解決を図
ります。

※別途支援で改善が図れる場合など、ご相談の内容によっては、
専門家派遣が認められない場合もあります。

8回までの
派遣費用を当協会が全額負担
(利用者負担なし)



企業とともに未来を拓く
奈良県信用保証協会
奈良市法蓮町163-2

【お問い合わせ先】
企画部 企画情報課

TEL : 0742-33-0548
FAX : 0742-33-6606

【ホームページ】
<http://www.nara-cgc.or.jp>



奈良県信用保証協会

検索